

京都大学教職課程 履修カルテ（単位修得状況）

農 学 部（平成10年改正教育職員免許法【旧法】適用者）

所属：	入学年度：				
学生番号：	氏名：				
大学院生・科目等は出身学部：	大学	学部	学科	年入学	年卒業
取得希望免許： <input type="checkbox"/> 中学校教諭一種・理科 <input type="checkbox"/> 高等学校教諭一種・理科 / 農業 / 水産					

- 教員免許を取得するには、所属学部の教務掛において「単位修得状況調 A 票」と免許取得希望教科に対応する「単位修得状況調 B 票」を入手し、修得年度と単位小計を書きこみつつ、必要な単位がそろうように履修すること（科目名変更が行われた場合は、「備考」欄に書き込むこと）。
- 免許申請に際し、所属学部の教務掛に「学力に関する証明書」の発行を依頼する場合、または「教育職員免許状授与一括申請願」を提出する場合は、「履修カルテ（単位修得状況）」（「単位修得状況調 A 票・B 票」を含む）を添付して申し込むこと。

【確認事項】 ※達成できた項目の□を■に変えること。該当しない項目は取り消し線で消すこと。

1. 下記の単位を修得したか（別表第1備考4号確認）。

- 「日本国憲法」2単位以上
- 「体育（運動科学、体力医科学、24年度以降修得の健康科学、運動医科学、27年度以降修得の運動科学Ⅰ、運動科学Ⅱ、健康科学Ⅰ、健康科学Ⅱ、健康心理学Ⅰ、健康心理学Ⅱ）」2単位以上
- 「体育（スポーツ実習ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB）」1単位以上
- 「外国語コミュニケーション」2単位以上（科目によっては、1科目1単位の場合があるので、注意すること）
- 「情報機器の操作」^(注1) 2単位以上（科目によっては、1科目1単位の場合があるので、注意すること）
(注1)「情報機器の操作」に該当する具体的な科目名については、掲示で確認すること。

2. 教育実習・介護等体験について、下記の条件を満たしているか。

- （中学校教諭一種免許取得希望の場合）「介護等体験（特別支援学校・2日間）」を終了した。
- （中学校教諭一種免許取得希望の場合）「介護等体験（社会福祉施設等・5日間）」を終了した。
- 教育実習Ⅰ・Ⅱの履修に際し、教育実習オリエンテーションに参加した^(注2)。
- 教育実習Ⅰ・Ⅱの履修に際し、教科別の事前指導・事後指導に参加した^(注2)。
(注2) 2年度に分けて教育実習に行く場合は、2年度とも参加すること。

3. 「教職に関する科目」について、下記の条件を満たしているか。

- 当該教科教育法についてはⅠ・Ⅱとも修得した（地理歴史科・公民科・商業科・工業科・農業科・水産科を除く）。
- ☆印の付された必修科目を漏れなく修得した。
- （中学校教諭一種免許取得希望の場合）「道徳教育論」と「教育実習Ⅰ」を修得した。
- 選択必修科目を漏れなく修得した。
- （中学校教諭一種免許取得希望の場合）「教職に関する科目」37単位以上を修得した^(注3)。
- （高等学校教諭一種免許取得希望の場合）「教職に関する科目」33単位以上（地理歴史科・公民科・商業科・工業科・農業科・水産科・情報科の場合は29単位以上）を修得した^(注3)。
(注3) 教科教育法については、当該教科の免許取得に際してのみカウントされる（他教科の免許取得に際してはカウントされない）ので、注意すること。

4. 「教科に関する科目」について、下記の条件を満たしているか。

- ☆印の付された必修科目を漏れなく修得した。
- 選択必修科目を漏れなく修得した。
- 「教科に関する科目」20単位以上を修得した。

5. 修得単位数の合計について、下記の条件を満たしているか。

- 「教職に関する科目」と「教科に関する科目」を合わせて59単位以上修得した^(注4)。
(注4) 教科教育法については、当該教科の免許取得に際してのみカウントされる（他教科の免許取得に際してはカウントされない）ので、注意すること。

京都大学教職課程 単位修得状況調A票(農学部 資源生物科学科、応用生命科学科、 地域環境工学科、森林科学科、食品生物科学科)

注1: ※の箇所記入して下さい。

注2: 申請年度後期履修中の科目は年度に()

※入 学 年 学籍種別(○印)	※ ふりがな 氏 名	免許状の種類	教 科			
年入学 年卒業(見込)		中一種免	理 科			
学部・修士・博士 科目等履修生	年 月 日生	<input type="checkbox"/> 「日本国憲法」2単位以上 <input type="checkbox"/> 「外国語コミュニケーション」2単位以上 <input type="checkbox"/> 「情報機器の操作」2単位以上 <input type="checkbox"/> 「体育」運動科学等 2単位以上、 <input type="checkbox"/> 「体育」スポーツ実習 I A等 1単位以上				
※施行規則第66条の6に定める科目 (修得済み <input type="checkbox"/> 欄に✓をすること。)						
免許法施行規則に定める科目区分等		※ 単位小計	※ 修得 年度			
区 分	各科目に含める必要事項	授業科目名 (☆印は必修) H30(2018)年度以降	授業科目名 (☆印は必修) H29年度以前			
教 職 関 係 科 目	教職の意義等に関する科目	☆教職教育論	☆教職教育論	2	必修	
		教職教育	教職教育	2	選択科目	
	教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		比較教育学概論 I / 比較教育学	2	1科目選択必修
			教育原理 I	教育学概論 I	2	
			教育原理 II		2	
			教育人間学概論 I	教育人間学概論 I	2	
			教育人間学概論 II		2	
		・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び 学習の過程(障害のある幼児、児童及び 生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	教育心理学 I (教育・学校心理学)	教育心理学 I	2	1科目選択必修 <small>(H30年度以前の修得単位に限る)</small>
			教育心理学 II (教育・学校心理学)	教育心理学 II	2	
			教育心理学 III (障害者・障害児心理学)	教育心理学 III	2	
			教育心理学概論 I	教育心理学概論 I	2	
			教育心理学概論 II (学習・言語心理学)	教育心理学概論 II	2	
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	発達科学論(発達心理学)	発達教育論 I	2	2	選択科目
			発達教育論 II *	2	2	選択科目 <small>(注)特支免と重複使用不可</small>
			比較教育学概論 II / 比較教育制度論	2	2	1科目選択必修
			比較教育学概論 I	2	2	
			教育社会学概論 I	2	2	
			教育社会学概論 II	2	2	
			教育行政学概論 I	教育行政学概論 I	2	2
			教育行政学概論 II	教育行政学概論 II	2	2
	民族と教育	民族と教育	2	2	専門科目として修得 <small>(全共科目履修分は不可)</small>	
	人権教育論	同和・人権教育論	2	2	選択科目	
教育課程及び 指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	☆教育課程論	教育課程論 I	2	1科目選択必修	
			教育課程論 II	2		
	・各教科の指導法	☆理科教育法 I	☆理科教育法 I	4	I・IIとも必修	
		☆理科教育法 II	☆理科教育法 II	4		
	・道徳の指導法	☆道徳教育論	☆道徳教育論	2	必修 <small>(高一種カウント不可)</small>	
	・特別活動の指導法	☆特別活動の理論と実践	☆特別活動の理論と実践	2	必修	
			特別活動論 I (教育社会学概論 II)	2	選択科目	
			特別活動論 II (教育人間学概論 II)	2	選択科目	
	・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の 活用を含む。)の理論及び方法	☆教育方法論	☆教育方法論	2	必修	
		授業心理学 I	授業心理学 I	2	選択科目(H30年度以前の 修得単位に限る)	
授業心理学 II		授業心理学 II	2	選択科目(H30年度以前の 修得単位に限る)		
教育の方法と技術I			2	選択科目(H31年度以降の 修得単位に限る)		
教育の方法と技術II			2	選択科目(H31年度以降の 修得単位に限る)		
生徒指導、教育相談及び 進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法	☆生徒指導論	☆生徒指導論	2	必修	
	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な 知識を含む。)	臨床心理学概論 I	臨床心理学概論 I	2	選択科目(H30年度以前の 修得単位に限る)	
		臨床心理学概論 II (心理学的支援法)	臨床心理学概論 II	2	選択科目(H30年度以前の 修得単位に限る)	
		☆教育相談(教育・学校心理学)	☆教育相談	2	必修	
		人格心理学概論 I	2	選択科目		
		人格心理学概論 II	2	選択科目		
・進路指導の理論及び方法	☆生徒指導の精神と具体的方策	☆生徒指導の精神と具体的方策	2	2	必修	
教育実習	・教育実習	☆教育実習 I	☆教育実習 I	2	I・IIとも必修	
		☆教育実習 II	☆教育実習 II	3		
教職実践演習	・教職実践演習(平成22年度以降入学者) / ・総合演習(平成12-21年度入学者)	☆教職実践演習	☆教職実践演習 / ☆教職総合演習	2	必修	
計		単位				

* 特別支援学校教諭認定科目と重複カウント不可

京都大学教職課程 単位修得状況調A票(農学部 資源生物科学科、応用生命科学科、 地域環境工学科、森林科学科、食品生物科学科)

注1: ※の箇所に記入して下さい。
注2: 申請年度後期履修中の科目は年度に()

※入 学 年 学籍種別(○印)	※ ふりがな 氏 名	免許状の種類	教 科			
年入学 年卒業(見込)		高一種免	理 科			
学部・修士・博士 科目等履修生	年 月 日生					
※施行規則第66条の6に定める科目 (修得済み □欄に✓をすること。)		<input type="checkbox"/> 「日本国憲法」2単位以上 <input type="checkbox"/> 「外国語コミュニケーション」2単位以上 <input type="checkbox"/> 「情報機器の操作」2単位以上 <input type="checkbox"/> 「体育」運動科学等 2単位以上、 <input type="checkbox"/> 「体育」スポーツ実習 I A等 1単位以上				
免許法施行規則に定める科目区分等		※	※			
区 分	各科目に含める必要事項	単位小計	修得年度			
		授業科目名 (☆印は必修) H30(2018)年度以降	授業科目名 (☆印は必修) H29年度以前			
教 職 に 関 する 科 目	教職の意義等に関する科目	☆教職教育論 教職教育	☆教職教育論 教職教育	2 2	必修 選択科目	
	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理 I	比較教育学概論 I / 比較教育学	2	1科目選択必修	
		教育原理 II	教育学概論 I	2		
		教育人間学概論 I	教育人間学概論 I	2		
		教育人間学概論 II		2		
		教育心理学 I (教育・学校心理学)	教育心理学 I	2		
	教育の基礎理論に関する科目	教育心理学 II (教育・学校心理学)	教育心理学 II	2	1科目選択必修 (H30年度以前の修得単位に限る)	
		教育心理学 III (障害者・障害児心理学)	教育心理学 III	2		
		教育心理学概論 I	教育心理学概論 I	2		選択科目
		教育心理学概論 II (学習・言語心理学)	教育心理学概論 II	2		選択科目
		発達科学論(発達心理学)	発達教育論 I	2		選択科目
			発達教育論 II *	2		選択科目 (注)特支免と重複使用不可
			比較教育学概論 II / 比較教育制度論	2		1科目選択必修
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	比較教育学概論 I		2		
		教育社会学概論 I	教育社会学概論 I	2		
		教育社会学概論 II		2		
		教育行政学概論 I	教育行政学概論 I	2		
		教育行政学概論 II	教育行政学概論 II	2		
		教育学概論 II	2			
		民族と教育	民族と教育	2	専門科目として修得 (全共科目履修分は不可) 選択科目	
	人権教育論	同和・人権教育論	2			
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	☆教育課程論	教育課程論 I 教育課程論 II	2 2	1科目選択必修	
	各教科の指導法	☆理科教育法 I	☆理科教育法 I	4	I・IIとも必修	
		☆理科教育法 II	☆理科教育法 II	4		
	特別活動の指導法	☆特別活動の理論と実践	☆特別活動の理論と実践	2	必修	
			特別活動論 I (教育社会学概論 II)	2	選択科目	
			特別活動論 II (教育人間学概論 II)	2	選択科目	
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)の理論及び方法	☆教育方法論	☆教育方法論	2	必修	
		授業心理学 I	授業心理学 I	2	選択科目(H30年度以前の修得単位に限る)	
		授業心理学 II	授業心理学 II	2	選択科目(H30年度以前の修得単位に限る)	
		教育の方法と技術I		2	選択科目(H31年度以降の修得単位に限る)	
	教育の方法と技術II		2	選択科目(H31年度以降の修得単位に限る)		
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	☆生徒指導論	☆生徒指導論	2	必修	
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	臨床心理学概論 I	臨床心理学概論 I	2	選択科目(H30年度以前の修得単位に限る)	
		臨床心理学概論 II (心理学的支援法)	臨床心理学概論 II	2	選択科目(H30年度以前の修得単位に限る)	
		☆教育相談(教育・学校心理学)	☆教育相談	2	必修	
		人格心理学概論 I	2	選択科目		
		人格心理学概論 II	2	選択科目		
進路指導の理論及び方法	☆生徒指導の精神と具体的方策	☆生徒指導の精神と具体的方策	2	必修		
教育実習	教育実習	☆教育実習 I	☆教育実習 I	2	中学必修(選択科目)	
		☆教育実習 II	☆教育実習 II	3	必修	
教職実践演習	教職実践演習(平成22年度以降入学者) / 総合演習(平成12-21年度入学者)	☆教職実践演習	☆教職実践演習 / ☆教職総合演習	2	必修	
計		単位				

* 特別支援学校教諭認定科目と重複カウント不可

京都大学教職課程 単位修得状況調B票(農学部 応用生命科学科)

注1:※の箇所に記入して下さい。

注2:申請年度後期履修中の科目は年度に()

	免許法施行規則の科目名	※単位小計	授業科目名(☆印は必須)	単位数	※修得年度	備考
教 科 に 関 す る 科 目	物理学		☆物理学基礎論A	2		
			☆物理学基礎論B	2		
			熱力学	2		
			振動・波動論	2		
			力学続論	2		
			統計物理学	2		
			電磁気学続論	2		
			特殊相対論	2		
			量子物理学	2		
	物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)		☆物理学実験	2		
	化学		☆分析化学	2		
			基礎物理化学(熱力学)	2		
			基礎物理化学(量子論)	2		
			基礎有機化学Ⅰ	2		
			基礎有機化学Ⅱ	2		
			無機化学入門A	2		
			無機化学入門B	2		
			生物物理化学Ⅰ	2		
			生物物理化学Ⅱ	2		
			構造生物学	2		
			生物有機化学Ⅱ	2		
			有機反応機構論Ⅰ	2		
			有機反応機構論Ⅱ	2		
	化学実験 (コンピュータ活用を含む。)		☆分析化学実験	2		
			基礎化学実験	2		
			生物物理化学実験	3		
			有機化学実験	3		
	生物学		☆分子生物学Ⅰ	2		
生物・生命科学入門			2			
統合科学:生命と社会(生命科学の進歩と人の生活)			2			
植物自然史Ⅰ			2			
動物自然史Ⅰ			2			
動物自然史Ⅱ			2			
生化学Ⅰ			2			
生化学Ⅱ			2			
生物学実験 (コンピュータ活用を含む)		☆分子生物学実験	3			
		生物学実習Ⅰ	2			
		生物学実習Ⅱ	2			
		生物学実習Ⅲ	2			
		生化学実験	3			
		植物生化学実験	3			
		応用微生物学実験	3			
地学		☆基礎地球科学A(地球システムの構造と挙動)	2		(地球システムの構造と挙動)・(地球システムの変動と変遷)または(宇宙誕生から現在まで)・(現在の地球環境の仕組み)のどちらか2科目4単位選択必修	
		☆基礎地球科学B(地球システムの変動と変遷)	2			
		☆基礎地球科学A(宇宙誕生から現在まで)	2			
		☆基礎地球科学B(現在の地球環境の仕組み)	2			
地学実験 (コンピュータ活用を含む)		☆地球科学実験	2			
計						単位